



秋闘統一行動日（11月6日）の署名行動で 全体で1498筆・12,175円のカンパが寄せられる

大学部会では慶応病院前で 一日宣伝行動

大学部会では11月6日に慶応病院前で一日宣伝行動を行いました。東京逓信労組、東京健生支部も合流し5組合20名の参加で宣伝を行い、診察に来られた患者さんなど多くの方が「頑張ってるね」の言葉とともに署名の協力をしていただき、一三五八筆の署名と一七一七五円のカンパが寄せられました。

民医労拠点病院で宣伝行動

また、民医労の拠点病院でも宣伝行動が行われ、南部医療支部で85筆、東京勤医会支部で26筆、健生会で29筆の署名が寄せられました。

非正規アンケート・退勤時調査も 取り組まれる 慶応で2名加入

署名宣伝行動の他に予防会では非正規アンケート・退勤時調査を1日かけて行い、勤務実態などについて交流を行いました。慶応四谷支部でも退勤時調査を行い、交流の中で2名の方が組合に加入しました。

秋闘もこれから終盤、今後も宣伝行動などが予定されています。

目標達成にむけて頑張りましたよ

う
取り組みの写真等ありましたら、
東京医労連本部にお寄せ下さい。

今後の宣伝・要請行動の予定

サタデーピール宣伝行動

11月22日（土）13：30～
新宿駅南口

東京都看護協会懇談

11月26日（水）10：00～
東京都看護協会
（9：45・集合）

東京都福祉保健局要請

11月27日（木）11：00～
都庁第1庁舎ロビー
（10：45・集合）

サタデーピール宣伝行動

12月20日（土）13：30～
新宿駅南口

世田谷区議会での陳情は継続審議に

烏山病院労組が世田谷区議会に提出した請願について、11月11日の福祉保健常任委員会で請願審査が行われました。審査にあたって烏山病院労組の亀山さんが陳情者の趣旨説明を行い、医療従事者の過酷な労働実態を訴え、国に対しての意見書提出を訴えました。

委員から医療制度の問題や患者負担について考えなど、様々な質問が出された後に請願審査が行われ、患者負担や病床削減反対には疑問を示す委員が多かったですが、医療従事者の過酷な労働実態については多くの委員が理解を示し、継続審議となりました。私達の過酷な労働実態に多くの委員が理解を示してくれたのは大きな前進です。

今後は会派要請を強めながら、採択を目指して取り組み進めていきます。

